

【添付資料】

「Global System Software 21 internet extension (GSS21i)」の体系



最先端の企業情報システムのベースとして必要とされる機能を標準装備した基盤ソフトウェアと、各種ソリューションに対応した4つのソフトウェアから構成され、これらを組み合わせることにより、ソフトウェア間の整合性のとれた高品質なシステムを短期間で構築できます。

大規模・高速処理と高信頼性を実現するとともに、ITインフラの全体最適化に向け、グローバルサーバのアプリケーションやデータをオープンシステムから利用するための機能、近年関心が高まっている企業のコンプライアンス強化に向けた内部統制支援機能などを装備しています。

(基盤ソフトウェア)

- 高性能・高信頼なグローバルサーバの基盤機能
- インターネット対応の業務構築基盤
- Windowsクライアント連携
- プラットフォーム共通の帳票配信
- 国際標準のリレーショナルデータベース
- データベース連携機能
- 内部統制支援機能
- SOAによる連携基盤

(各種ソリューションに対応したソフトウェア)

- **GSS21i マルチクラスタパック (OSIV/MSP)**
マルチクラスタ構成でのロードシェアシステム、ホットスタンバイシステムなど、大規模・高信頼システムを実現する機能を提供します。
- **GSS21i マルチサーバデータ連携パック (OSIV/MSP、OSIV/XSP)**
マルチプラットフォーム対応の高信頼なファイル転送、多様なデータベースからのデータ抽出・格納、データ集配信後の業務スケジューリングなどの機能を提供します。
- **GSS21i 連続運転パック (OSIV/MSP)**
オンライン業務とバッチ業務のコンカレント運用や、オンライン中のDASDボリュームの高速複写など、24時間オンライン連続運転に必要な機能を提供します。
- **GSS21i ストレージ管理パック (OSIV/MSP、OSIV/XSP)**
ファイルの容量、割り当て・解放の自動管理や、バックアップ・リカバリ運用の条件設定など、システム運用の省力化に有効な統合ストレージ管理機能を提供します。